

# 中1 社会 歴史 中世 一問一答（20問） 版B

なまえ： \_\_\_\_\_

日づけ： \_\_\_\_\_

問いの答えを、右の欄に書きましょう。

- (1) 鎌倉幕府の将軍と主従関係を結んだ武士を何というか
- (2) 承久の乱が起きたのは西暦何年か
- (3) 御成敗式目が定められたのは西暦何年か
- (4) 平氏をほろぼしたあと、鎌倉に幕府を開き、のちに征夷大將軍に任じられた人物はだれか
- (5) 鎌倉幕府が国ごとに置いた、軍事や警察の仕事を行う役職を何というか
- (6) 鎌倉幕府で、将軍を補佐する役職で、北条氏が代々ついて実権をにぎったものを何というか
- (7) 親鸞が開いた、阿弥陀仏を信じる心を大切にした仏教を何というか
- (8) 兼好法師が、社会や人生について思ったことを書きつづった随筆を何というか
- (9) 文永の役と弘安の役の2度にわたって、元の軍が日本に攻めてきたことを何というか
- (10) 1297年に、生活に苦しむ武士を救うため、幕府が借金の帳消しなどを命じた法令を何というか
- (11) 鎌倉時代の末から室町時代にかけて、朝鮮半島や中国の沿岸を荒らした海賊を何というか
- (12) 蝦夷地（北海道）に住み、狩りや漁、交易を行っていた人々を何というか
- (13) 建武の新政に不満を持つ武士を率いて京都に新しい天皇を立て、征夷大將軍となって幕府を開いた人物はだれか
- (14) 室町時代に、農民たちが寄合を開いて村のおきてを定め、自分たちで運営した自治の村を何というか
- (15) 室町時代に、商人や手工業者がつくった同業者の組合を何というか
- (16) 戦国大名が、家臣や領民を統制するために定めた独自の法を何というか
- (17) たたみをしき、床の間やちがい棚を設けた、現在の和室のもとになった建築の様式を何というか
- (18) 室町時代に、「一寸法師」や「浦島太郎」など、絵入りで民衆に親しまれた物語を何というか
- (19) 足利義政が京都の東山に建てた、2層の寺院の建物を何というか
- (20) 和歌の上の句と下の句を、何人かで次々によみつないでいく文芸を何というか

|  |
|--|
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |